

IMS を取得するオーナー各位殿



日本 ORC 協会 計測事務局

2007 年度 I M S 計測関係料金表 (ユーザー料金)

計測に関する費用は、1. 計測申込料と 2. 計測実施料から構成されています。

1. 計測申込料 (日本 ORC 協会 末尾記載の IMS 振込先へ納入ください)

計測申込料金には ORC へのライセンス料金、VPP 計算、証書発行費用、事務局費用が含まれます。

種 類	申 込 料(円)
全計測(Offset なしの新規登録)	40,000
新規艇計測(Offset ありの新規登録)	40,000
ワンデザインクラス艇の IMS 新規登録 注4)	35,000
再 計 測	28,000
更 新	22,000
クルー重量変更 注3)	23,000
ORC 証書新規取得 注2)	18,000

注1) 現在有効な証書のオーナー変更の場合の申し込み料は再計測申し込みと同じ 28000 円です。

注2) 現在有効な IMS 証書を保有する艇が新規に ORC-Club 証書を取得する場合 18,000 円で ORC 証書を発行します。

注3) IMS 証書年度の更新時には、クルー体重変更のみ更新料金 22000 円にて変更できます。

但し、2007 年から、Sail Inventory の入力方式が ORC により変更されています。IMS 各艇におかれましては全ての Sail の数値を入力する事が出来ます、またそのほうが有利になる場合もあります、よって 2007 年更新時に Sail Inventory を提出する場合に限って、更新料金で引き受けますのでご利用ください。

注4) 有効なワンデザインクラス証書を保有し、Valid IMS One Design Certificate がある場合です、両方の条件が満たされない場合には、全計測、もしくは新規艇計測になり、フリーボード、傾斜テストその他の項目の計測が必要になります。

2. 計測実施料 (日本 ORC 協会 振込先) へ直接納入します：実際どの計測項目が必要か、また天候などによる延長なども考えられ、実施終了しないとわからない場合もありますので、実測終了後に計測事務局から確定した金額の請求書を送付いたします。概算見積もりは実施前に出しますので請求ください)

計測実施料は、計測員およびアシスタントまたはプログラマーが実際に艇を計測するための費用です

計測実施料 = 項目料 + 基本経費 (メジャーおよびプログラマーの交通宿泊費等の経費)
 + 延長時間手当 + 特別雑費
 項目料金には計測員の技術料、ハル計測においてはプログラマー費用、が含まれます。

特別雑費：宿泊や計測用具のレンタル、輸送等の特殊事情で、費用が発生した場合の実費。

また、計測が遠隔地であるような場合の特別費用

オーナーの特別注文 (緊急の計測などを含みます) がある場合の特別費用

計測実施料金表（1チーム1艇当たり）

（単位：円）

種 類	実施費用：下記により計算			備 考
	項目料	全長 ft	基本経費	
全計測	300,000		50,000	
ワンデザイン計測 & I L C 計測	ルールにより異なるので、別途見積もり			新規計測(Offset あり)は個別計測実施項目、マスト、アコモデーションなどの実施合計となります。 ダブルメジャメントは、別途算定します。
新規計測 再計測 & 確認計測 個別計測 料金	ハル計測	230,000	50,000	
	フリーボード	20,000	20,000	
	傾斜テスト	25,000		
	備品目録	10,000	5,000/10000	
	リグ関係	10,000		
	プロペラ関係	5,000		
その他	状況に応じて各項目を参考に算定			
下記は上記に含まれず、別計算となります。				
マスト重心/重量計測	15,000		5,000/10000	ブームも含む
セイル計測 1枚	メインセイル		×全長 ft	セイルメジャラに直接依頼出来ます。料金もセイルメジャラー規定によります。
	ジブセイル		×全長 ft	
	スピネーカー		×全長 ft	
IMS アコモデーション証書	20,000		10,000	

計測がオーナーの理由でキャンセルされても、業者ならびに計測員が現地に来てしまった場合は基本経費はお返しいたしません、別の日取りとなった場合は、2重に支払っていただきます。
延長時間手当：計測員およびアシスタントの各々の計測実施が所定時間を超える場合1日に付き1人15,000円。

注1：通常、全計測およびハル計測は、ORC計測員1名とアシスタント計測員1名の計2名で実施され、スタンダード計測および再計測についてもORC計測員1名とアシスタント計測員1名の計2名で実施しますが、状況に応じてORC計測員とアシスタントの人数は変化します。しかしながら請求金額は固定です。

注2：雨天や強風などの天候により計測できない場合があります。計測員等が実測場所に到着後に計測の延期となった場合延長時間手当てが請求されます。

注3：艇を事前に計測状態に準備することは、ルールで定められたオーナーの責任です。艇が計測状態になっていない場合は計測を拒否されたり、待機時間として延長手当てが加算されます。

注4：艇のオーナーは、かならず計測補助（艇の移動、重量物の移動、計測用具の移動、傾斜テストの重りの移動、その他の）の要員を準備してください。

上下架、船台、棧橋、テンドー、マスト測定のための準備などのマリーナ施設使用、クレーンに関する準備ならびに関連費用は、艇のオーナーの負担です。

注5：基本経費の5000/10000は他の計測項目と同日に行った場合は5000円 単独日に行った場合は10000円となります。マスト重心・重量測定は通常2名で行います、プロペラ関係測定は上架時しか測定できませんので、ご注意ください。

3. その他の料金（日本ORC協会 末尾記載の振込先へ納入）

種 類	申込料（円）	備 考
IMS 試算申込料（1回につき）	10,000	試算申込書参照
計測証書（1 & 2項）コピー	1000	1部につき
備品目録（証書3項）コピー	500	1部につき
パフォーマンス パッケージ	25,000	1部につき

4. 申込先:

申込書送付先: 〒155 - 0031 東京都世田谷区北沢 2 - 15 - 15

フリーチケット 内

日本 ORC 協会 計測事務局 関根 照久

FAX: 03 - 3487 - 6183

Fax 送付後 Emai1: mc-jimukyoku@orcan.org へ申請済みのメールを入れてください。

5. IMS に関する技術的問い合わせ先:

IMS@orcan.org

ホームページ <http://www.orcan.org>

6. 振り込み先

IMS 関係料金振込先

みずほ銀行北沢支店 普通 1043794

口座名 ORCJ 計測 IMS セキネテルヒサ

注1) 振込み人は 必ず 艇名を 記入ください、日本 ORC 協会会計は 振込み人の確認が取れない場合が多く、困ることが多々あります。ご協力お願いいたします。